

企教推だより

2023年度 第3号

障害者雇用の促進に向けて 12/6トップ・担当者合同研修会

12月6日（水）に福知山市企業交流プラザにおいて、トップ・担当者合同研修会を開催しました。この研修会は長田野工業団地の人権啓発研修会と合同で実施したもので、77人の方に参加いただきました。

研修会の講師には、京都障害者雇用企業サポートセンターおおまえこうじろの大前浩一さんから、「障害者雇用促進のために」をテーマに企業における障害者雇用促進に向け、障害者の人権問題への理解や雇用・定着のための取組方法、働き方に関する合理的配慮のあり方など、貴重な示唆をいただきました。



企業サポートセンター 大前さん



来年の4月1日からは、障害者差別解消法改正により、事業者においても合理的配慮の提供が義務化されます。さらに、障害のある人の法定雇用率も2.3%から2.5%、2026年7月からは2.7%に改定されるという状況の中、企業・事業所にとって意義深い研修になったと思います。

【参加者の声（抜粋）】

- ・障がい者の方への寄り添い方や支援についてわかりやすく説明いただけました。
- ・障がい者に対してだけでなく、全ての人に共通する内容で良かったです。
- ・障害の種類別に対応の説明があり良かった。

「あいサポート運動」へのご協力を

今回の研修は、福知山市が進める「障害者雇用1000人のまちプロジェクト」とも連携して開催しました。講演のあと、市障害者福祉課河波係長から、地域共生社会をめざす「あいサポート運動」についての説明があり、企業・団体として障害の理解啓発の取組を行っていく「あいサポート企業・団体」への賛同・協力の呼びかけがありました。会員企業の皆様には、「あいサポーター」になるため、障害の理解を深めるあいサポーター研修の受講をお願いします。

【申込・問合せ】市障害福祉課

Tel 24-7017



障害者福祉課 河波さん

新入会員のご紹介

今年度、新たに次の企業・事業所様が本協議会に入会されました。今後の活動へのご参加よろしくお願ひします。

■第1ブロック

- ・(株)キタムラ 様
- ・エコノスジャパン(株) 様
- ・(株)石丸浄水センター 様
- ・福知山商工会 様

■第4ブロック

- ・福知山観光協会 様

(2023年11月30日現在)

献血に御協力ください

京都府赤十字血液センター福知山出張所は、長田野工業団地の西の端に立地しています。

血液センターでは、献血バスで各地を巡回して献血業務を行い、また医療機関に血液製剤をお届けする供給業務を行っています。医療技術が進歩した今日でも血液は人工的に造ることができません。安定的に血液製剤をお届けするためには、1年を通じ多くの方に継続して献血にご協力いただく必要があります。

輸血を必要としている患者さんを救うため、お一人でも多くの皆様に献血のご協力をお願いいたします。



献血は Web でご予約していただけます。
Web 予約の特典もあります！

献血 Web 会員サービス「ラブラッド」のご紹介です。

ラブラッド会員になっていただくと、ポイントをためて記念品と交換できたり、血液検査の結果や過去の献血記録も Web アプリで確認していただくことができます。

献血予約も、事前問診解答もアプリでしていただけます。

お気軽にご登録ください。



〈人権に関する取り組み〉

長田野工業団地に立地する当施設は、第 2 ブロック会員の一員として、各研修会や巡回 DVD を活用し、全職員が積極的に人権学習に取り組んでいます。

◆ 人権週間にあたって ◆

12月10日は国連第3回総会（パリ）で「世界の共通の基準」として『世界人権宣言』が採択された日です。今から75年前の1948年のこととなります。

『世界人権宣言』には第3条において「すべて人は、生命、自由及び身体の安全に対する権利を有する」とされていますが、世界の状況を見たとき、ウクライナやイスラエル・パレスチナをはじめ、戦争や紛争により民間人を含む多くの生命が犠牲となっています。国内においても児童虐待やDVなど生命が脅かされる事案が続発している状況にあります。

『世界人権宣言』が採択された意義を改めて振り返り、12月人権週を迎えるにあたり、「人権尊重」のために自分は何ができるのか、自問自答したいと思います。

カレンダー（12月）

- 1日 いのちの日
- 2日 奴隷制度廃止国際デー
- 3日 国際障害者デー
- 10日 人権デー

職場のハラスメント撲滅月間
障害者週間（3～9日）
人権週間（4～10日）